

**環境調査結果のお知らせ**

平成25年10月16日午前10時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

**水温・塩分(表1)**

湾内の水温は22.5~23.4℃、塩分は19.6~21.7でした。前回調査時(H25.9.17)と比較して、水温は0~1℃低下、塩分は0~1m層が3~4上昇していました。

**溶存酸素量(表1)**

溶存酸素量は4.9~5.9mg/lで、前回より0~1mg/l低下していました。

**プランクトン(表2・3)**

透明度は2.6mでした。

検鏡の結果、貝類の赤変化を引き起こす危険性のあるミリオネクタ・ルブラが僅かに確認されました。

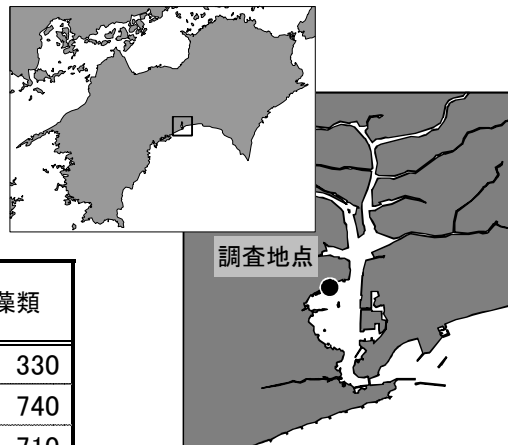
海面の様子や魚等の生物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

**表1 水温・塩分・溶存酸素量**

測定水深 (m)	今回調査			前回調査(H25.9.17)		
	水温 (℃)	塩分	溶存酸素量 (mg/l)	水温 (℃)	塩分	溶存酸素量 (mg/l)
0	22.5	19.6	5.9	22.6	15.3	6.8
1	22.7	19.9	5.8	23.5	16.8	6.4
B-1	23.4	21.7	4.9	24.9	22.5	4.7

**表2 水深・透明度**

	今回	前回
水深(m)	2.7	2.5
透明度(m)	2.6	2.0



**表3 プランクトン(cells/ml)**

測定水深 (m)	ミリオネクタ・ルブラ	ジャイロディニウム・ドミナンス	プロロセントラム・トリエスティナム	ケイ藻類
0	1	2	0	330
1	0	3	1	740
2	1	1	1	710

漁業被害が想定される細胞密度  
ミリオネクタ・ルブラ(貝類の赤変化):10cells/ml